

みどりの女神が行く!

第5回ふくしま植樹祭

皆様、こんにちは。

「第5回ふくしま植樹祭」に2017年みどりの女神の野中葵さんと出席いたしました!

野中さんは福島出身で、第1回目からこのふくしま植樹祭に毎年参加されており、森を感じる機会を増やすことの素晴らしさを伝えていらっしゃいます。

矢吹町の植樹会場には内堀雅知事をはじめ、多くの関係者が参加されており、県民のみなさまの森林づくりへの情熱を感じました!私は緑の少年団と共にクヌギヤクリ、ヤマザクラなどを植樹しました。さらに今回は初めて育樹活動として、萌芽整理を行いました!立派な木を育てるためにはただ植えるだけでは



ミス日本みどりの女神
なりた あすみ
成田 愛純

なく、細かなお手入れが必要なのだということを私にもちろん大勢の参加者が理解する機会となりました。

今回植えた苗や手入れをした幼木が立派に育ち、将来素晴らしい森となる事を祈っています!

会場には丸太切りやまき割りなどの体験コーナーがあり、多くの子供達が挑戦している様子が微笑ましかったです。私も人生初のまき割りに挑みました。思っていたよりもすんなりと割る事ができ、どんどん楽しくなりました!

また今回の植樹祭を通じて、矢吹町に住む皆様と交流することで、福島県の魅力を沢山吸収する事ができ、充実した1日となりました。多くの子どもたちにとっても、自然を守り親しむ1日が充実したものに感じられたように思います。



▲第5回ふくしま植樹祭にて



▲緑の少年団と植樹

千葉県でのログハウスづくり

千葉県長柄町で行われた、「ミス日本×長柄町林業体験型宿泊推進協議会×ヨムノ林業」で地域活性化を目指す、長柄町のSDGsプロジェクト「女子がゼロから!森でログハウス作ってみた。」に参加してきました!!このプロジェクトは、家づくりを通して「林業の課題」に向き合う大切な活動であり、この活動がSDGsに繋がることを目指しているそうです。

日本中で生い茂ったまま放置され荒廃した森林が問題になっていま

す。そこで2019年から始まったこのプロジェクトでは、女子たちが集まって荒廃林に手を加え、少しずつ家造りを進めています。既にほとんど完成していて、立派なログハウスが建ってしまいました!

私は、将来自分で作ったログハウスに住むことが夢だったので、このお話は、聞いた時からずっと楽しみにしておりまして!そんな私は今回、軒天の板の切断、板張りの作業を担当しました!

この作業ではエア釘打機を使用したのですが、家造りはもちろん、工具にもほとんど触れたことのない私に、関係者の皆様が安全な作業を教えてください、最終的にはすんなりと使えるようになりました。

何よりも大好きな自然の中で黙々とした作業がとても楽しく、汗を流しながらの約6時間はあっという間に過ぎていきました。

今回の体験を通して資源を有効活用することの発見や楽しみを知ることができました。このプロジェクトのように、日本の森林問題の解決を目指して、もともと森林とは関わりの薄い人たちに参加してもらったり、知っていたいただき、森林への意識をみんな盛り上げていきたいと思いました。